

産業機械特集の 発刊に際して

常務取締役
産業機器事業部長

佃 和 夫



新世紀は、ITバブル崩壊、米国における同時多発テロ等の影響を受けて多難の幕開けとなりました。経済面では巨大市場でもある中国の台頭が際立つものの、我が国ではどん底からの立ち上がりを求められています。

当社ではこのような状況下で技術力強化、事業体質の改善、新製品・新技術の開発に取り組んでおり、一定の成果を上げることができましたが、これもひとえにお客様のご指導とご愛顧の賜物であり、ここに厚くお礼申し上げます。

今年から“顧客第一”の社是を更に徹底するため、“お客様満足向上活動”を全社的に本格展開し、お客様のニーズに直接おこたえた製品開発に全力を尽くす所存でございますので、よろしくご指導の程、お願い申し上げます。

産業機械の各製品は、その多くが生活に密着した商品を生産する設備であり、高速化・高精度化を追求し続けた製品を、これからは社会構造の変化にマッチさせ、更に**人と環境に優しい製品**に作り替えていく知恵が求められています。

本特集では、当社産業機械を担当する3事業部の技術及び製品の一端を詳しくご紹介しますが、以下に私が所掌しております産業機器事業部の製品について述べさせていただきます。

押出成形機

食品等の包装用途フィルム及び各種工業用途フィルムの製造プラントを世界各国に提供しています。国内では食品関連の安全意識の高揚からフィルムに対してもクリーン化、無公害化、機能の高度化の要求が強く厳しくなっております。一方海外、殊に中国では生活水準の向上により、無包装から包装へ、さらに高級包装化への変化が著しく、これを背景に大量生産機が要求されています。当社はフィルム生産環境の**クリーン化装置**の開発、**高機能プラスチック成形技術**の開発等で市場の要求にこたえとともに世界一の広幅高速機を納入し好評を得ています。また、操作性や環境改善についてもお客様のニーズにきめ細かく対応して業界をリードしてまいりましたが、技術本部とともにリサイクルニーズに対応する生分解性プラスチック等の成形技術の開発も進めています。



図1 850em機の外観

射出成形機

電動式と油圧式を小型から大形までシリーズ化しています。環境への関心の高まりとあいまって需要が多い電動式に注力した開発を進めて、一昨年は**中型電動射出成形機MEシリーズ**を発売しました。引き続き昨年は**2プラテン大形電動射出成形機emシリーズ（図1）**を発売し、シリーズを拡大中です。

電動機の特徴である省エネ、クリーン化、ハイサイクル成形、再現性、安定成形の外、特に大型emシリーズは省スペースとサイクル短縮を加えて従来の油圧式との置き換えを容易にしました。また、両シリーズから搭載した制御装置MACⅧは、昨年グッドデザイン賞を受賞しました。

食品・包装機械

ボトルフィラ、缶フィラ、無菌充填機器、缶シーマ、洗びん機、パウチ充填機、真空包装機、液処理機等を主な設備とするボトリング、キャニングラインの関連機器を扱っております。高効率な製品製造、オペレータに優しい装置を特徴とし、安全性や環境保護を指向してHACCP（Hazard Analysis Critical Control Point：危害分析重要管理点）等お客様のニーズに対応した開発を進めています。製品紹介として掲載の**ハイパーサーボキャップ（図2）**もHACCP対応製品の一つです。

その他の取扱い製品

業務用洗濯機としてはドライクリーナ、連続水洗機をはじめとするランドリー機器及び排水リサイクル設備、**動力伝導装置**はウォーム、遊星ローラ、チェーン式無段の各変・減速機及びその応用製品、**産業用ロボット**は各種塗装ロボット、**メイキエンジン**（小型ガソリンエンジン）は2サイクルのTLシリーズ、4サイクルのGMシリーズ及び応用製品の発電機各種シリーズがあります。

以上が産業機器事業部で取り扱っている製品の概要です。より詳細な情報はインターネットで是非ご覧になって下さい。

（ホームページアドレス <http://www.mhi.co.jp/>）

本特集では、一部をご紹介してご批評を仰ぐとともに、さらに技術の研鑽に励みますので今後ともご指導ご愛顧下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。



図2 ハイパーサーボキャップ